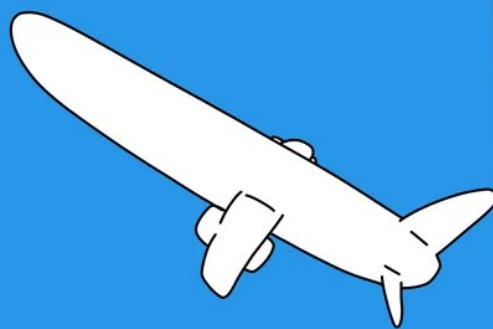


春、
僕が大学へ入学すると同時に、
父さんと母さんは
海外に行くことになった。



「大学生のうちに一人暮らしを
経験しておくといい」と父さんに
言われ、
今、実家には僕一人の状態だ。

父さんは今まで働いていた
会社と繋がりがあある
海外の会社で働くことになり、

母さんは、父さんの
身の回りの世話を
するそうだ。

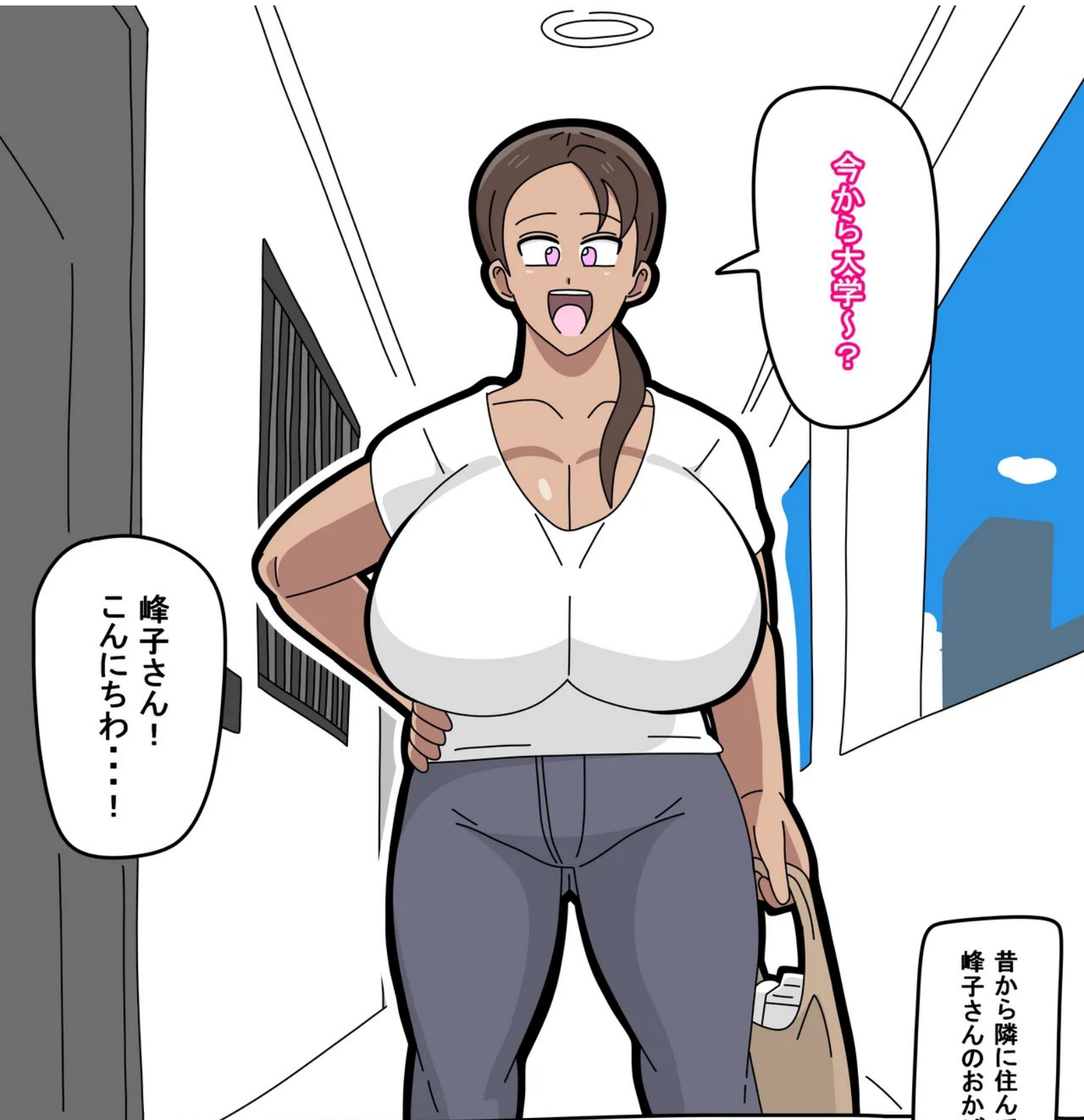
今まで
僕と父さんと母さんの
3人で住んでいた家が、

僕一人になり、
寂しさを感じると
思っていたけれど、
全くそんなことはなかった……。



なぜなら……。





今から大学〜?

峰子さん!
こんにちはわ……!

昔から隣に住んでいる
峰子さんのおかげで



キ メ

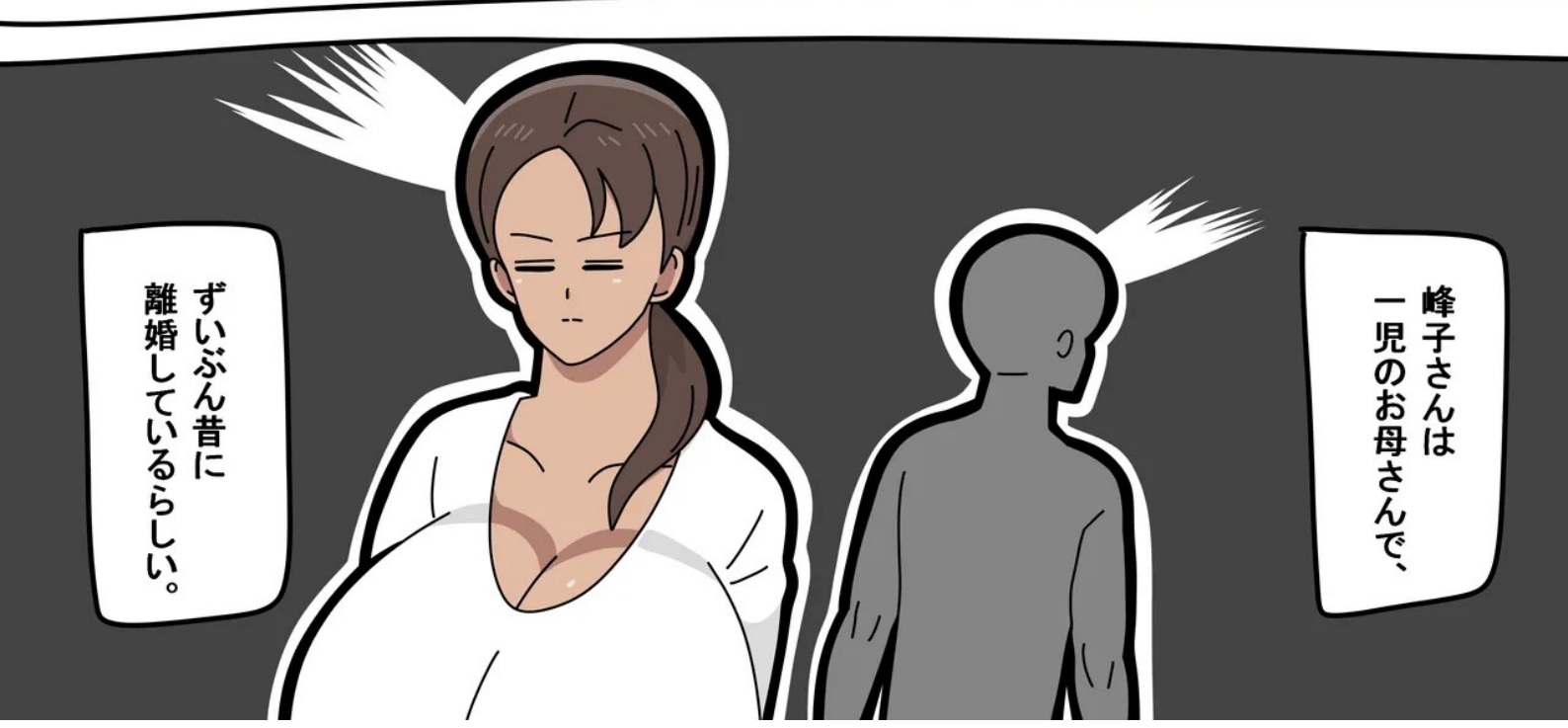
僕は寂しさを全く
感じずにいられた。

とっても優しく、
いつも元気な
峰子さんは……。



思いをよせている
人でもある。

僕がずっと



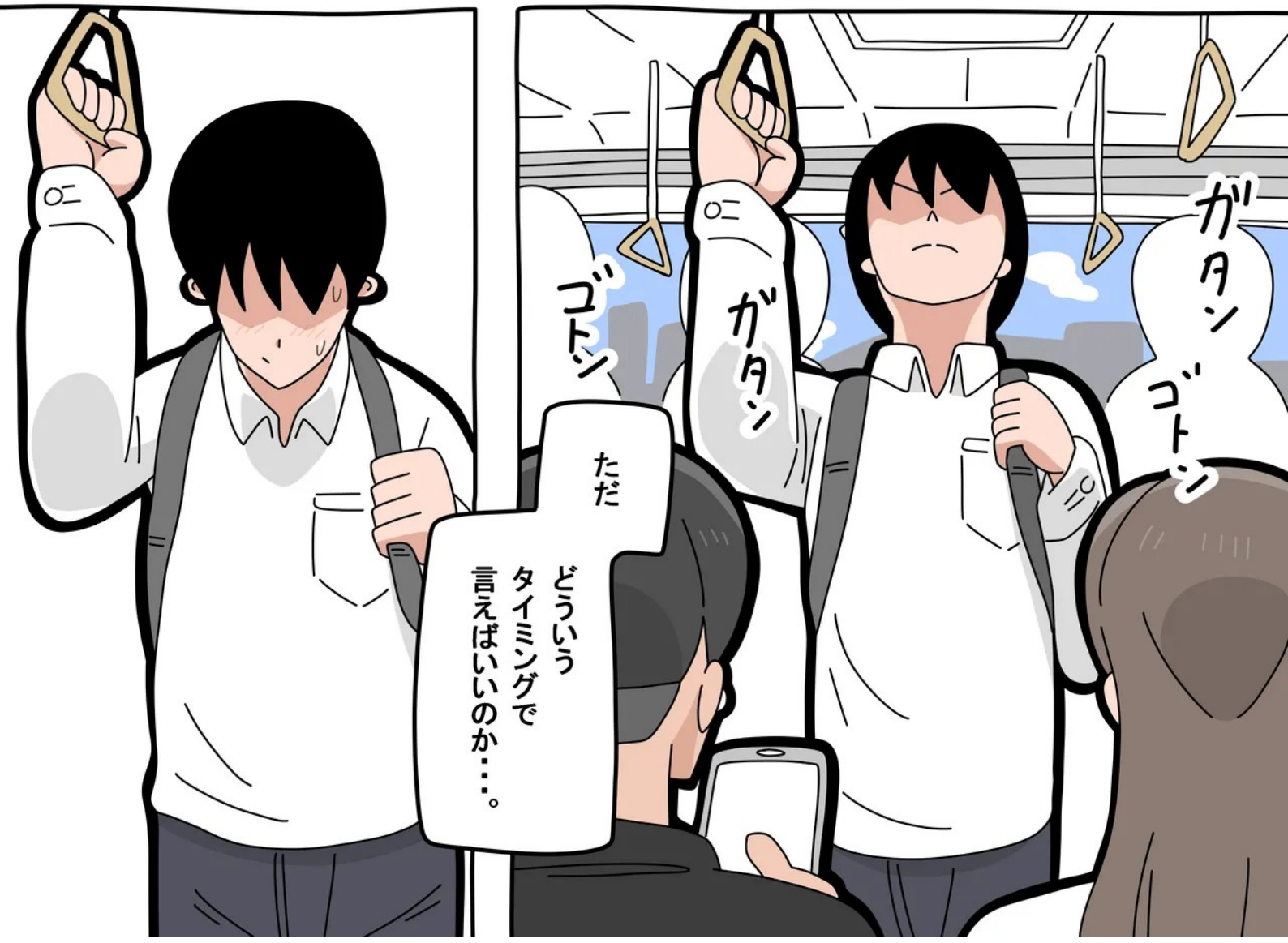
ずいぶん昔に
離婚しているらしい。

峰子さんは
一児のお母さんで、



告白しよう。
思いつくさる。

そんな峰子さんに
僕は近々



ただ
どういう
タイミングで
言えばいいのか...

ガタン
ゴトッ

そもそも告白して、
今までの関係が
壊れてしまうんじゃないか……。

はあ?!

峰子さんに
嫌われて
しまうんじゃないか……。

ワイ
ワイ

毎日そんなことを
悩んでいるうちに、
1日1日が過ぎていった……。

が
が
が
が
が
が

が
が





おはよ
おはよ

そして告白しようか
悩みはじめた日から、
僕は峰子さんに会ったび…

おおおはよよう
ございままます…
みみみ峰子さん…



めちやくちや
緊張するようにな
なっていた…。

ピュッ

そんな
ある日の
ことだった……。

早く告白しないと……
でも、嫌われたら……

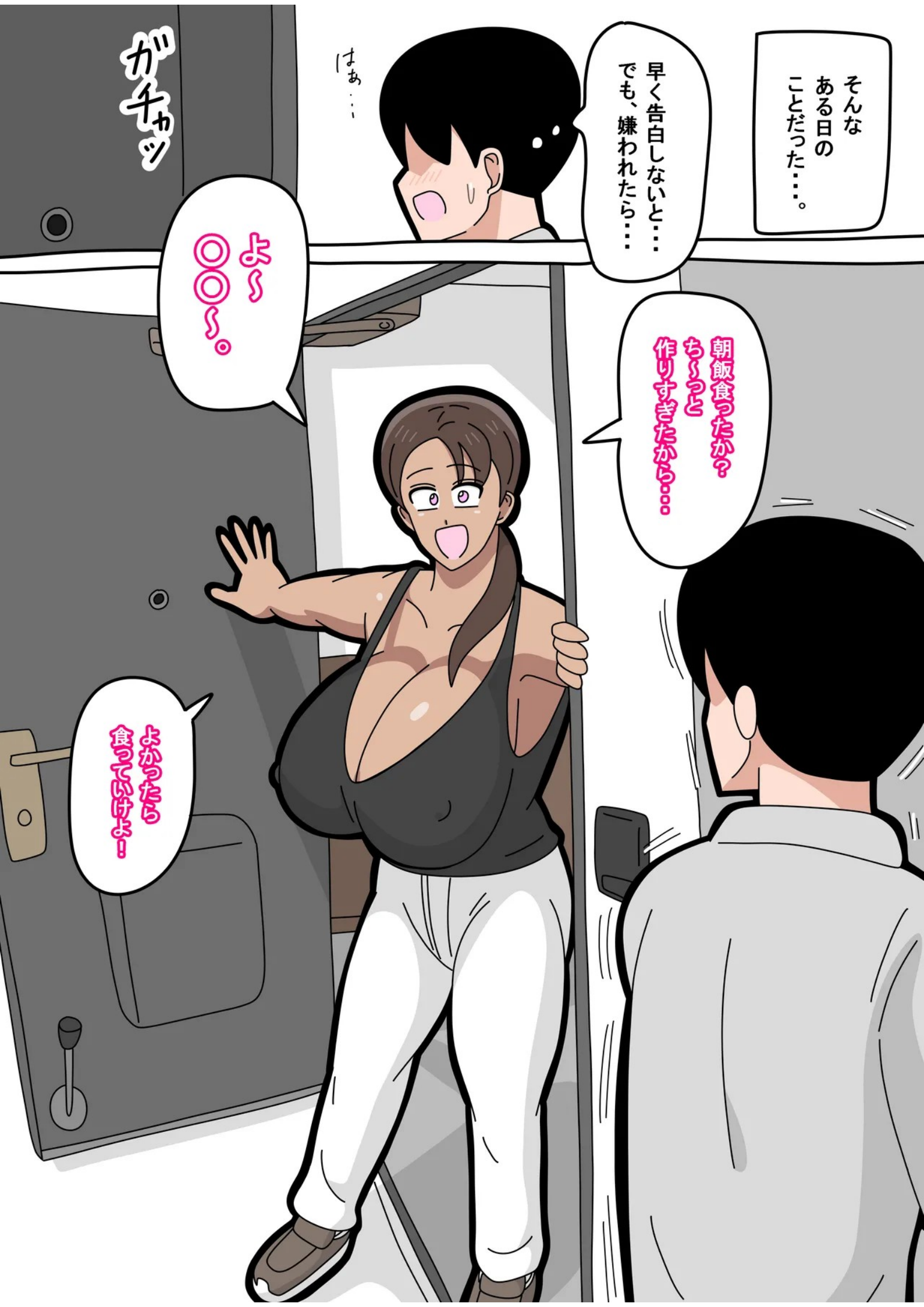
はあ……

ガチャ

よ
○○○

朝飯食ったか？
ちゅと
作りすぎたから……


よかつたら
食ってらけよ！





ノーブラ

峰子さんの
乳首



ヤバイヤバイヤバイ……ッ！
めちゃくちや
勃起してる……ッ！

このままじゃ
立てない……ッ！
ど、どうすれば……

そうだ……!!

○○?!!
急にどうした?
どっか具合でも
悪いのか?!

その…
お腹が
減っちゃって…
(さっき食べた
ばかりだけど……。)

急な事の
流れとはいえ……。

そ、そっか…
じゃあワチで
食ってあげよ!



洗って
整頓されてる
食器類

きれいに
畳まれた
洗濯物

一本も髪の毛が
落ちてない
清潔な部屋

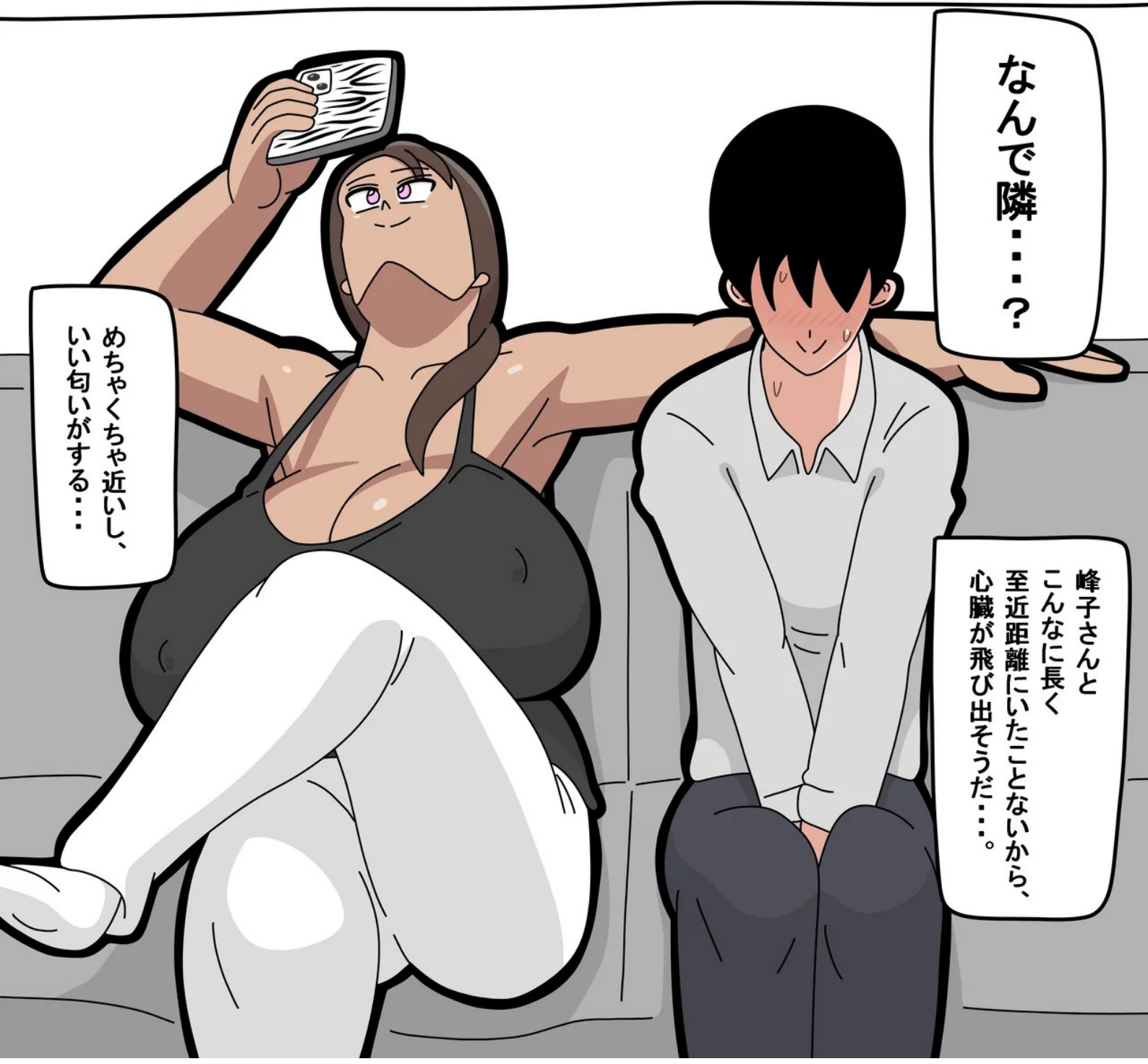
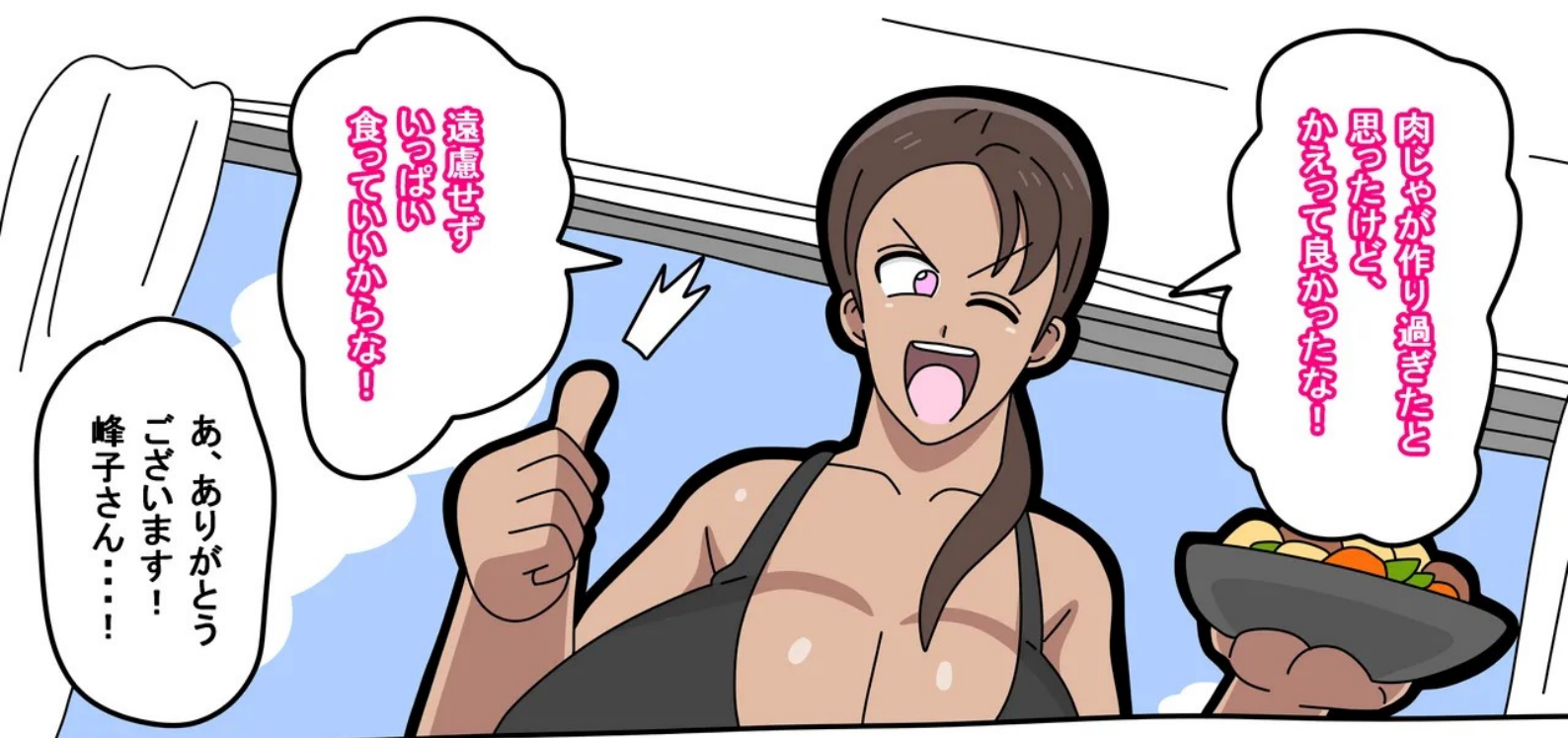
はじめて
峰子さんの
家に入った……。

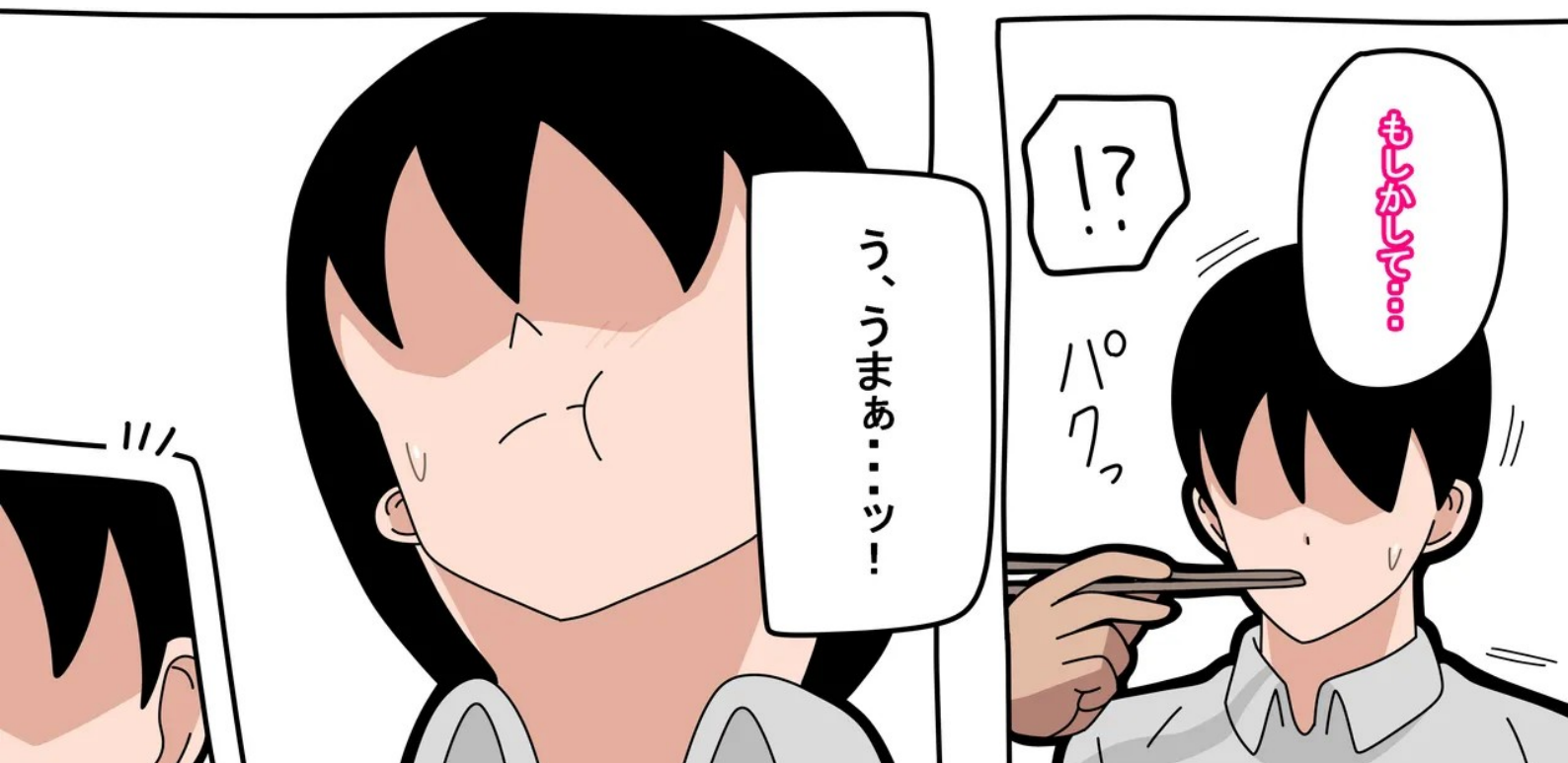
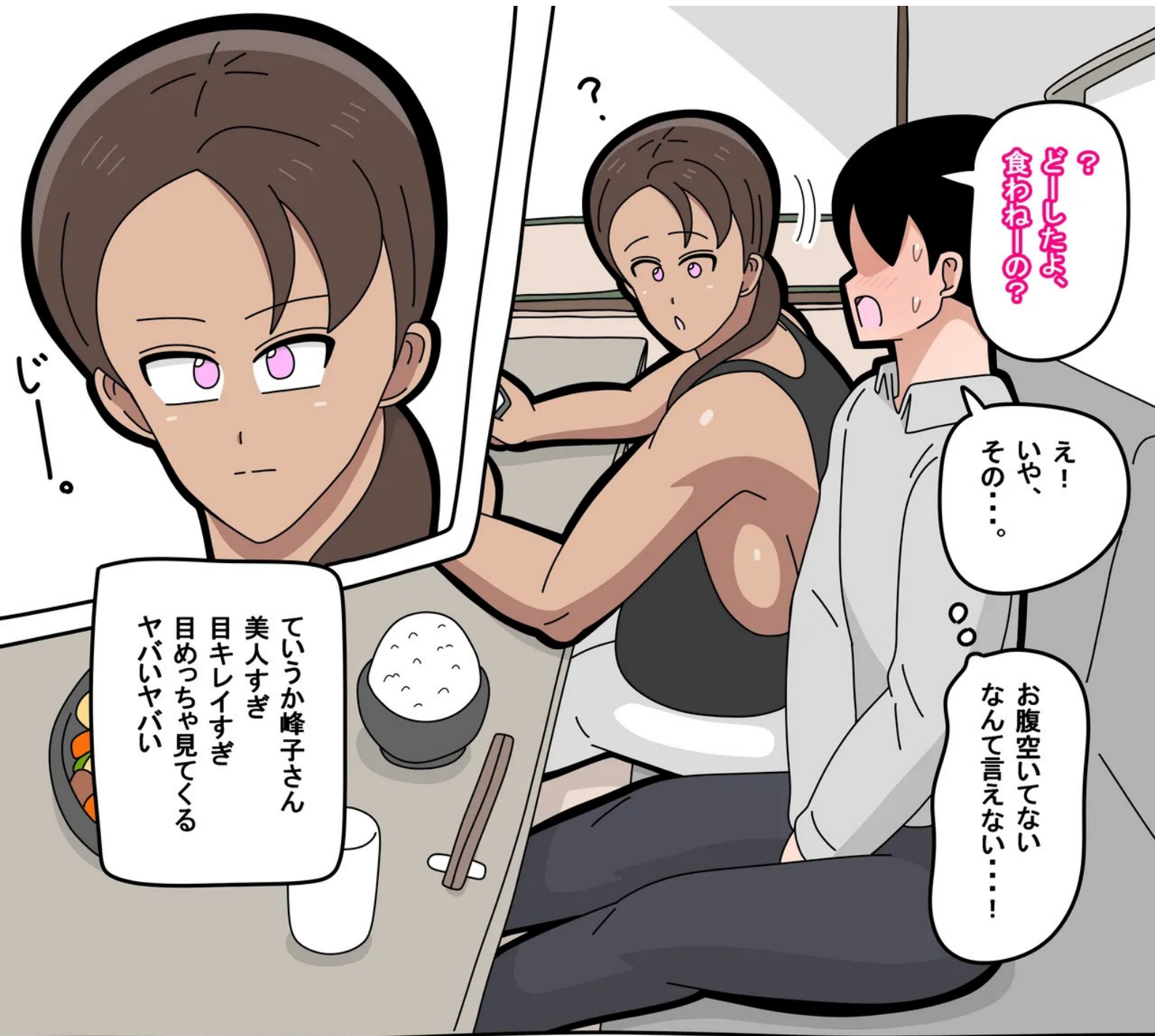


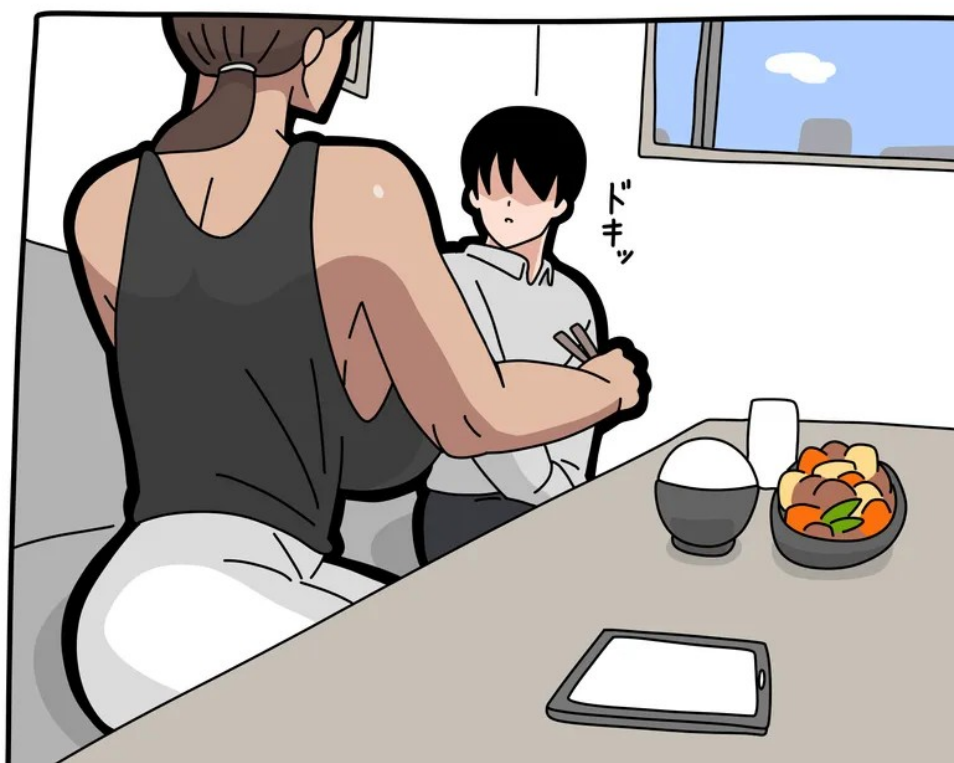
娘さんも今
大学生なんだっけ……
一人暮らししてるのかな？

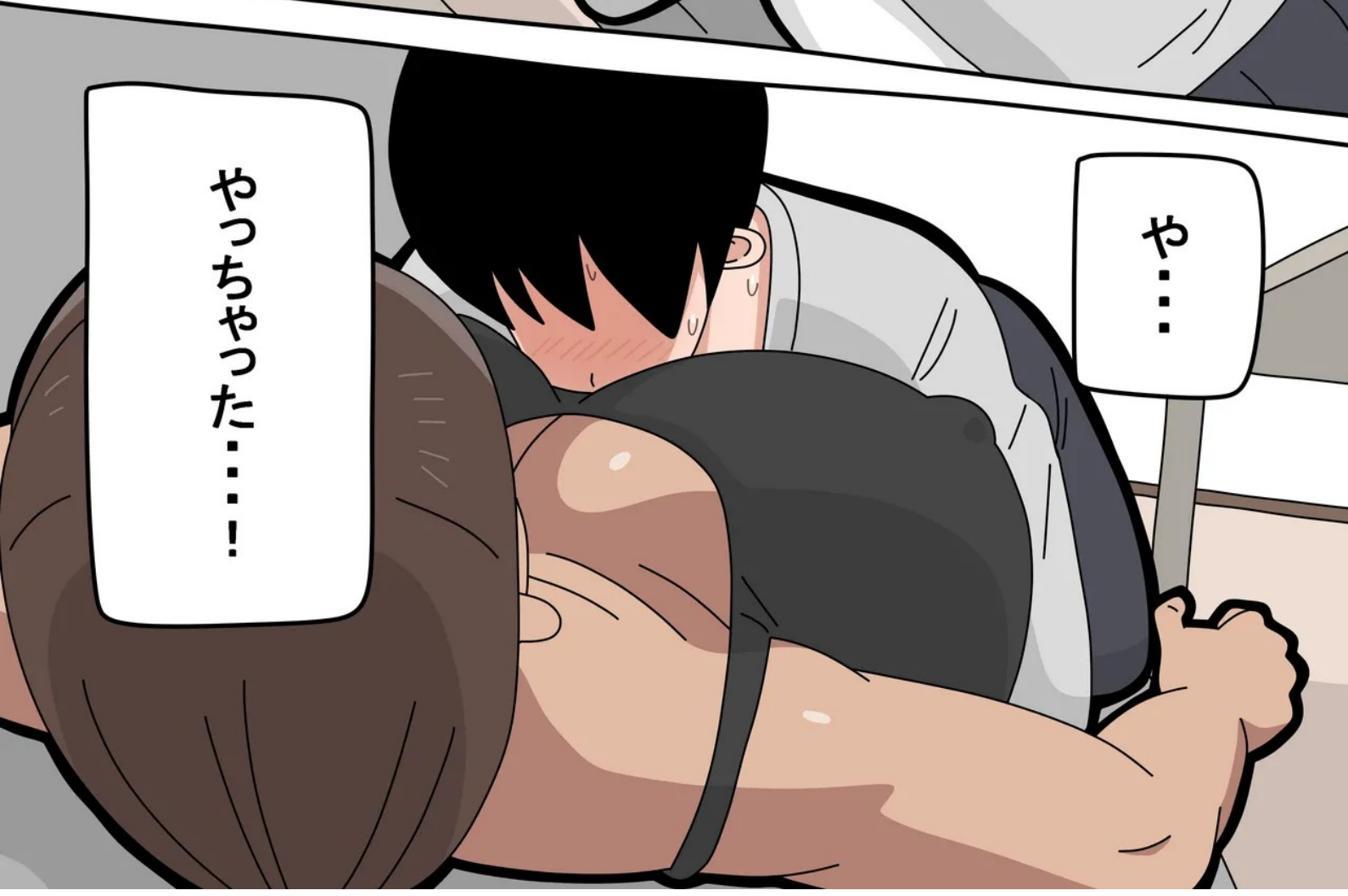
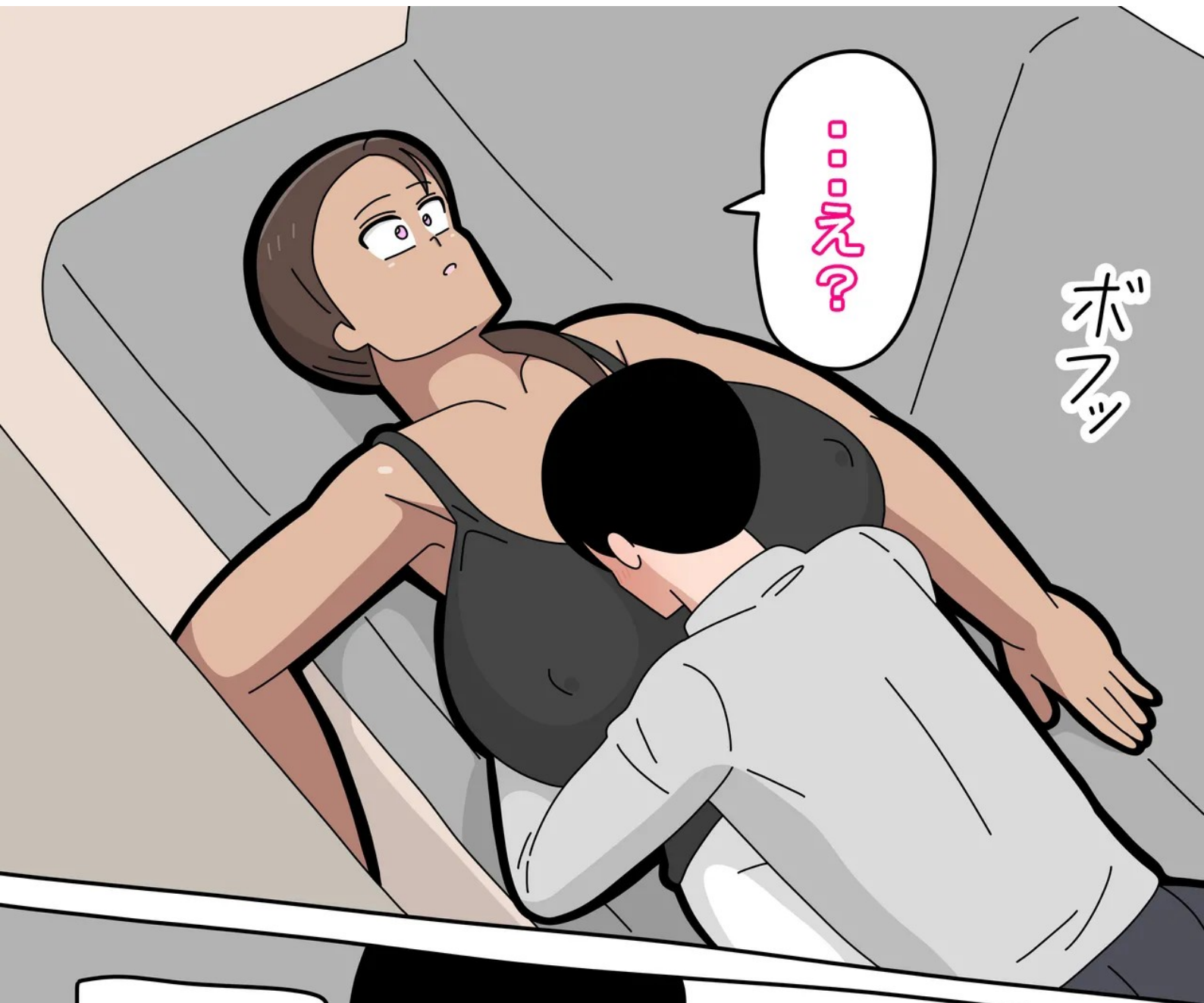
キョロ

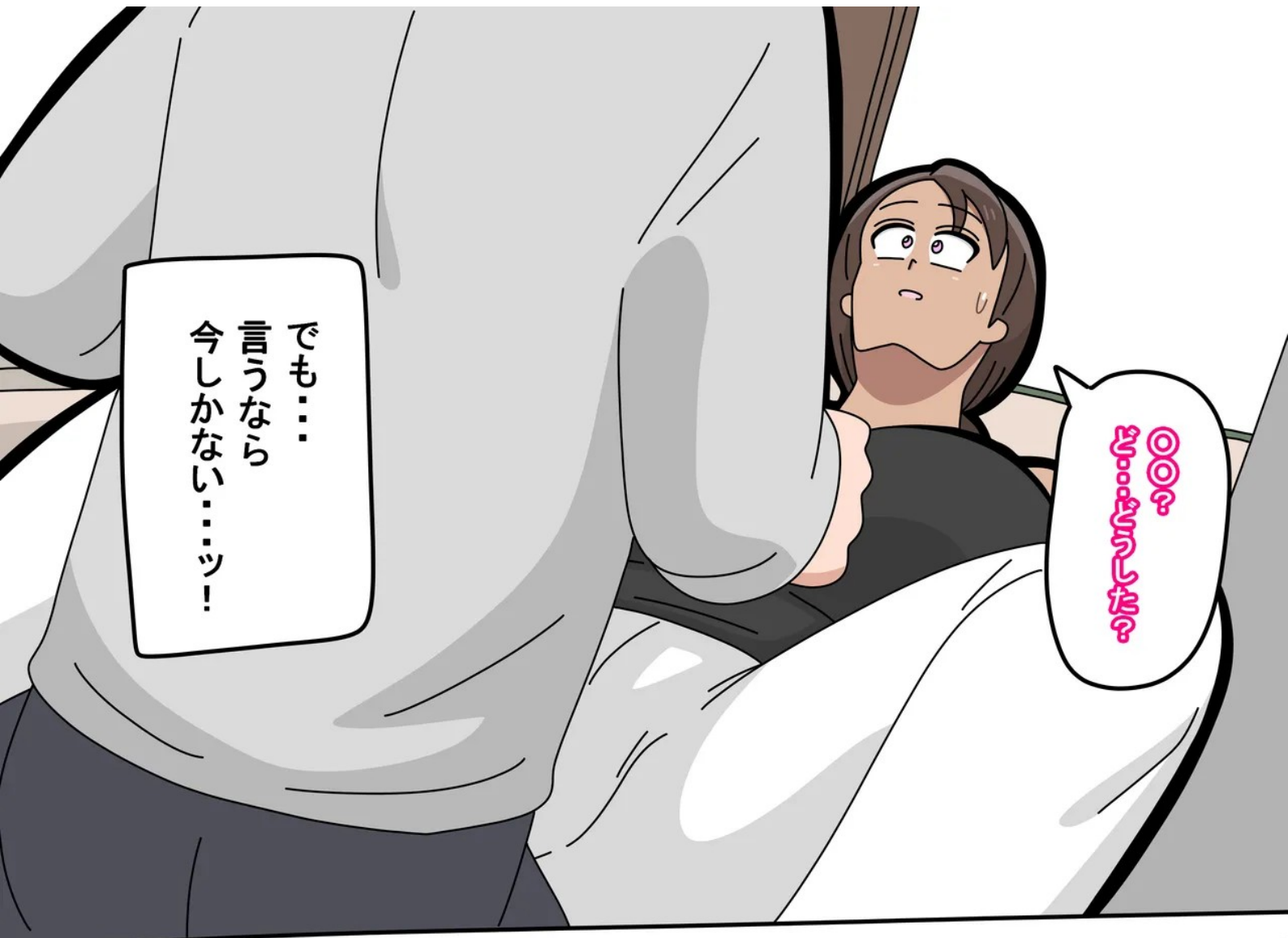
キョロ





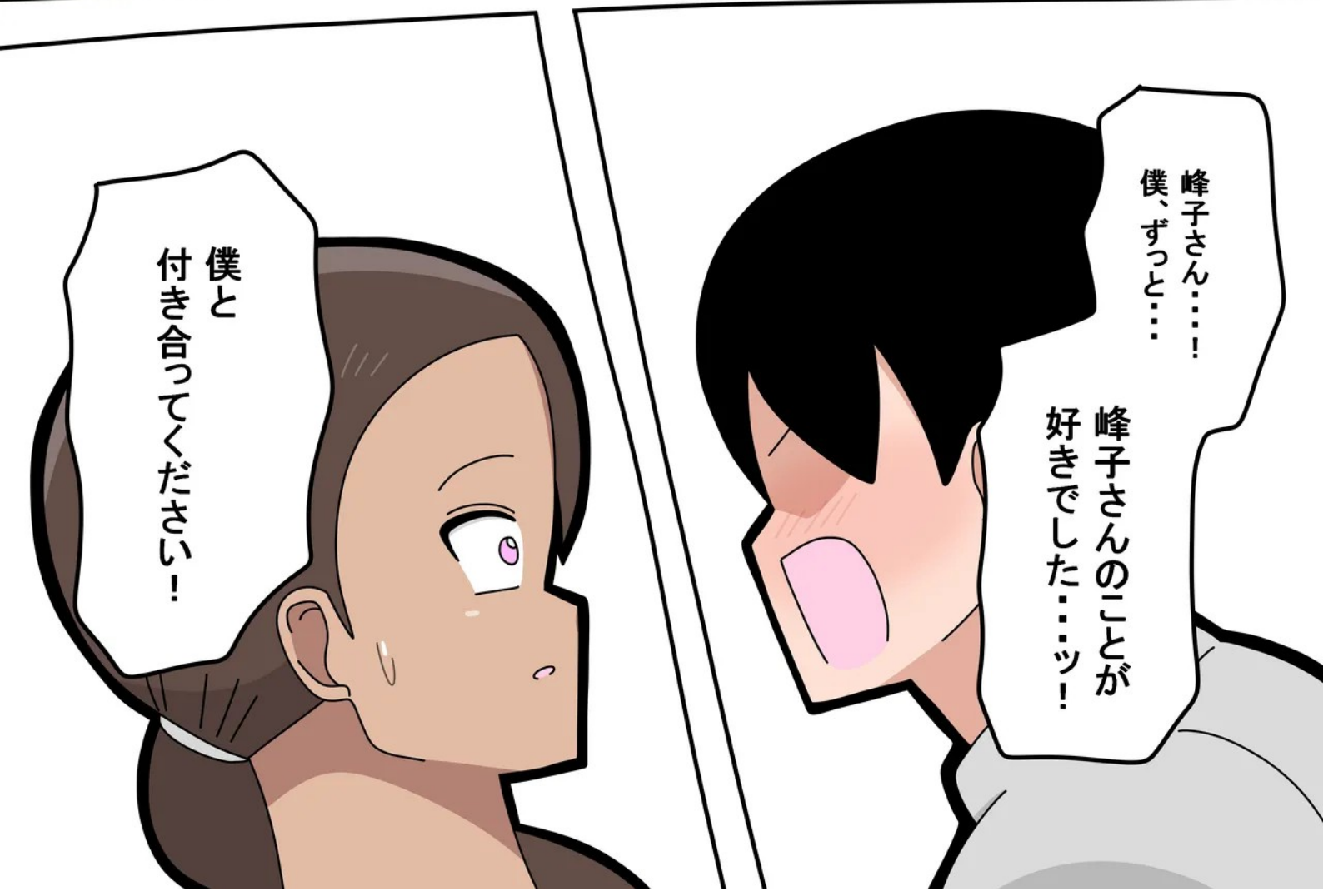






でも……
言うなら
今しかない……ッ！

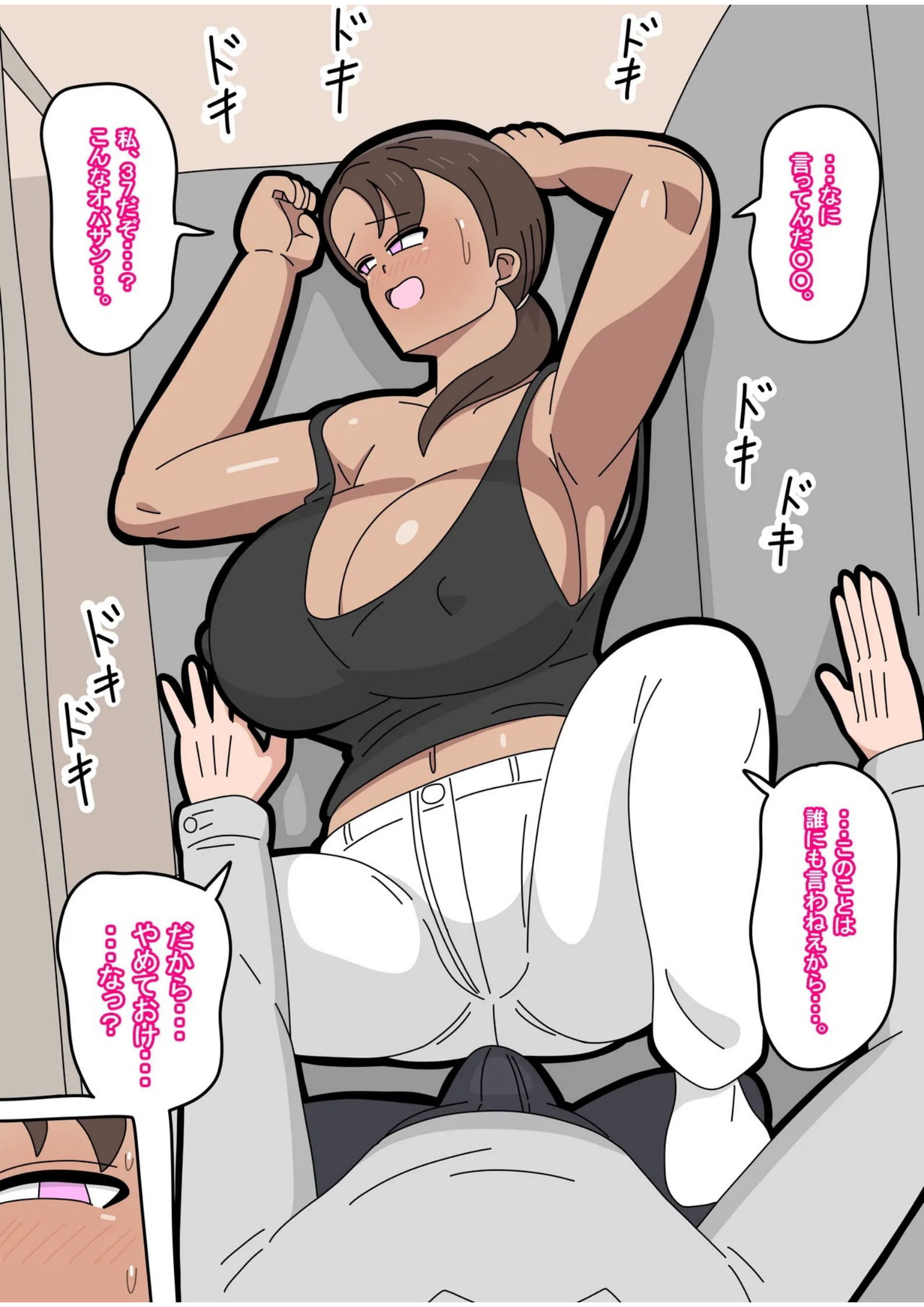
○○○
……………
……………



峰子さん……！
僕、ずっと……

峰子さんのことが
好きでした……ッ！

僕と
付き合ってください！



ドキ

ドキ

ドキ

。。。なんだ。。。
言いつたのだ。。。

私、おんなや。。。
こんなお公サマ。。。

ドキ
ドキ

キーン
キーン

。。。誰か言もあんなら。。。

。。。やめ。。。
だから。。。



い…
嫌です！
僕、ずっと峰子さんの
ことが好きだったし…

絶対に
峰子さんのこと
諦めたく
ないんです…ッ！

だぁあ〜ッ!!!

声がデケ〜んだよ！
声が！

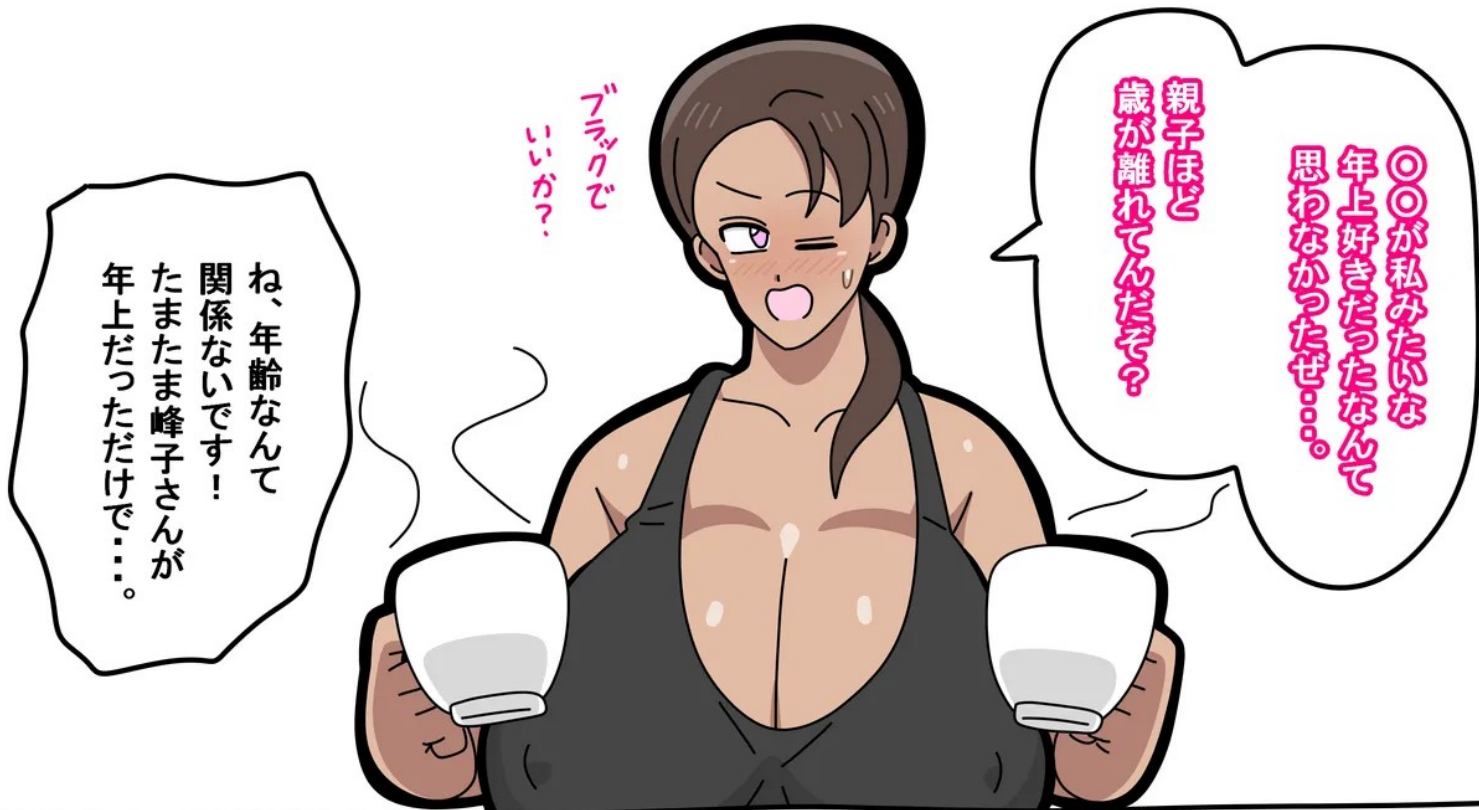
ガバ〜ッ

わかったから
一旦落ち着け！

は…はい、
ごめんなさい…。

おっすた〜。





〇〇が私みたいな
年上好きだったなんて
思わなかったぜ……。

親子ほど
歳が離れてんだぞ？

ブラッグで
いいが？

ね、年齢なんて
関係ないです！
たまたま峰子さんが
年上だっただけで……。



この日、僕は
峰子さんに告白をした。
峰子さんは僕を
突き放したりしようとは
しなかった。

そのあと、僕の両親が
海外に行ったことや、
今まで深く触れなかった
お互いのことを話し合った。

告白の返事に
期待と不安を
感じながら……。

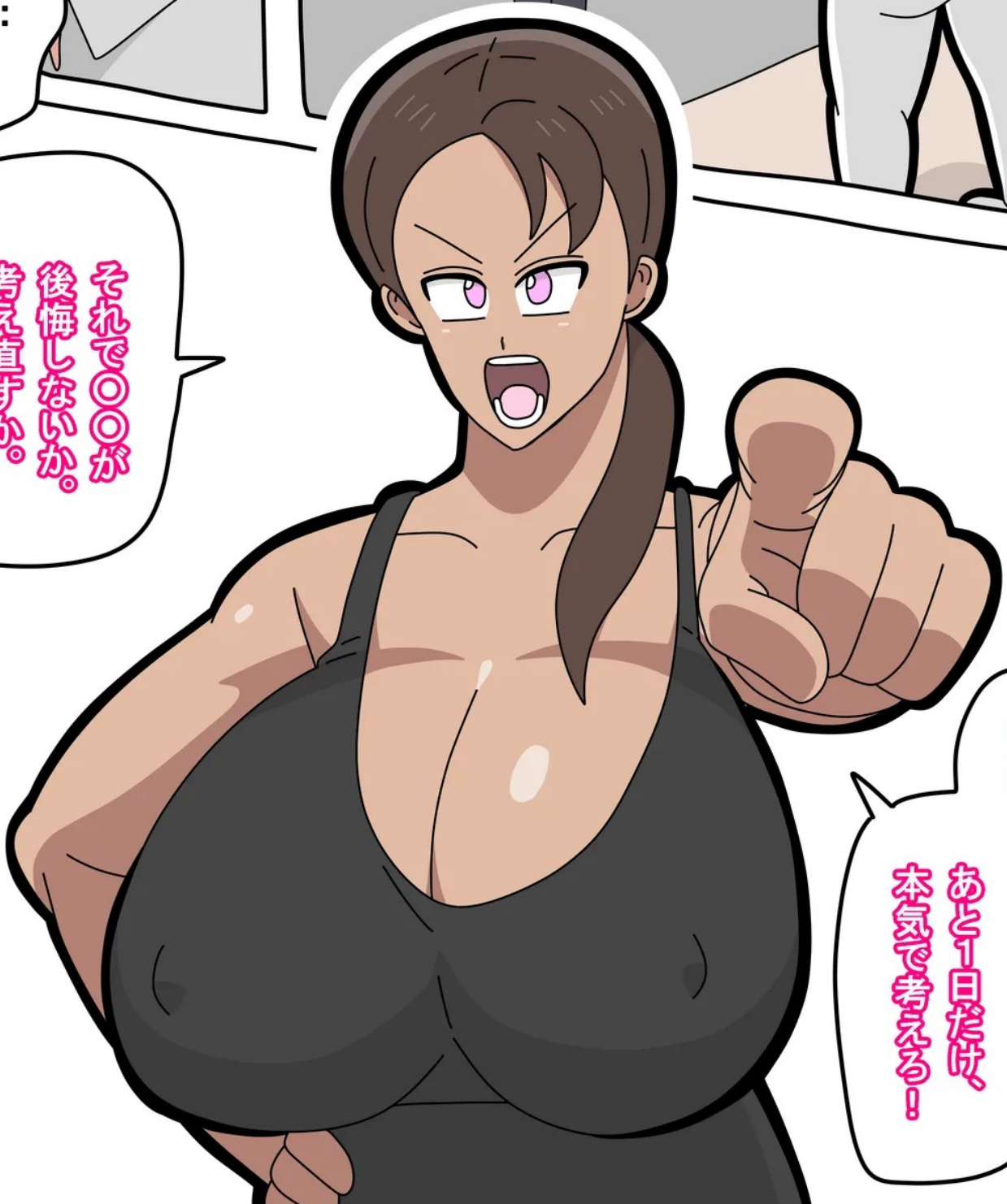


〇〇がいいのなら、
私の返事は
イエスだ。

〇〇

み……
峰子さんッ

それで〇〇が
後悔しないか。
考え直すか。
……いいな？



ただし！
あと1日だけ、
本気で考える！

う、うん！

フワッ



次の日、僕は峰子さんに
言われたとおり、
何度も考えた。

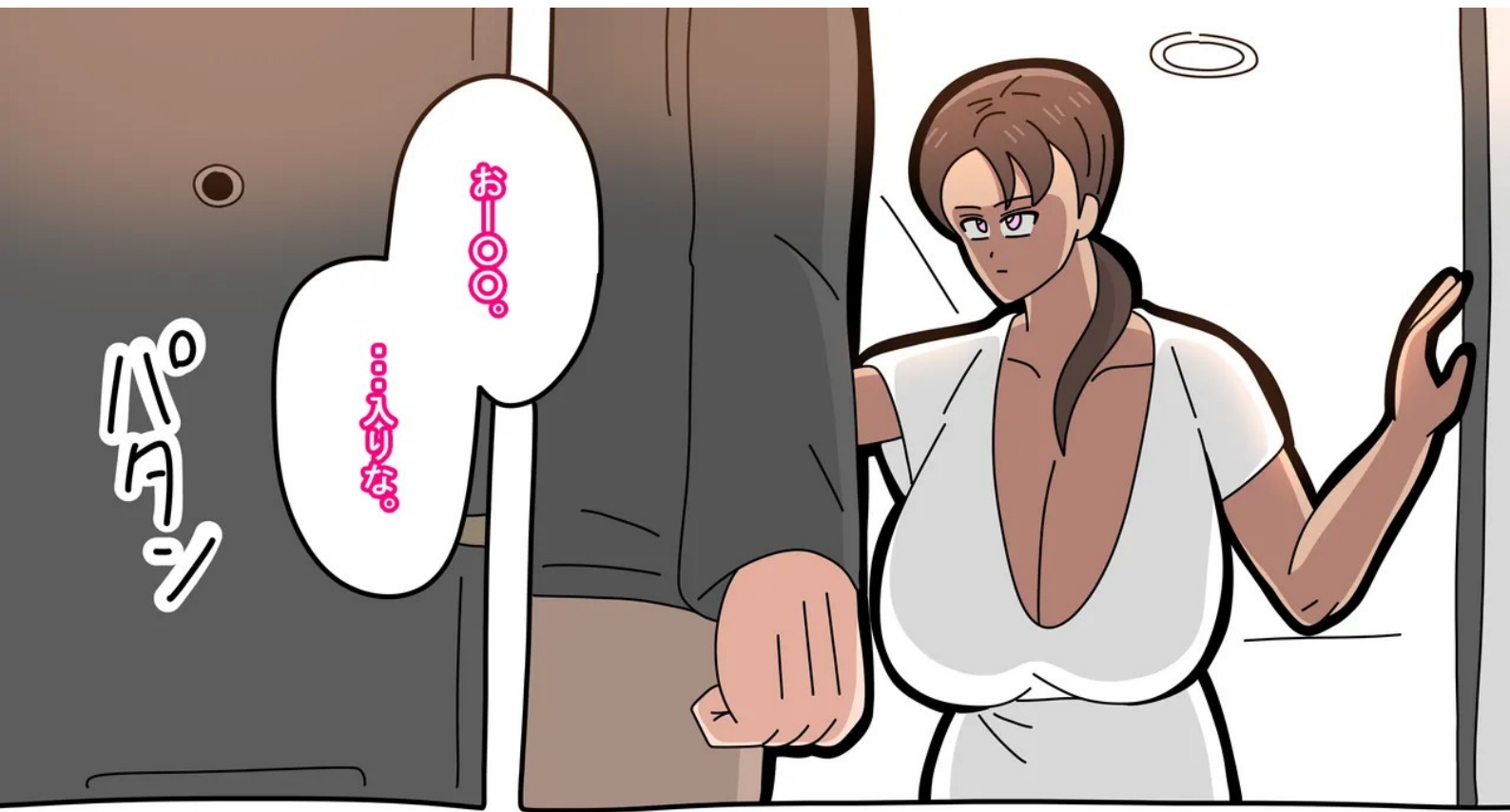
何度も
何度も。



けれど、やっぱり
僕の心が
変わることはなかった。

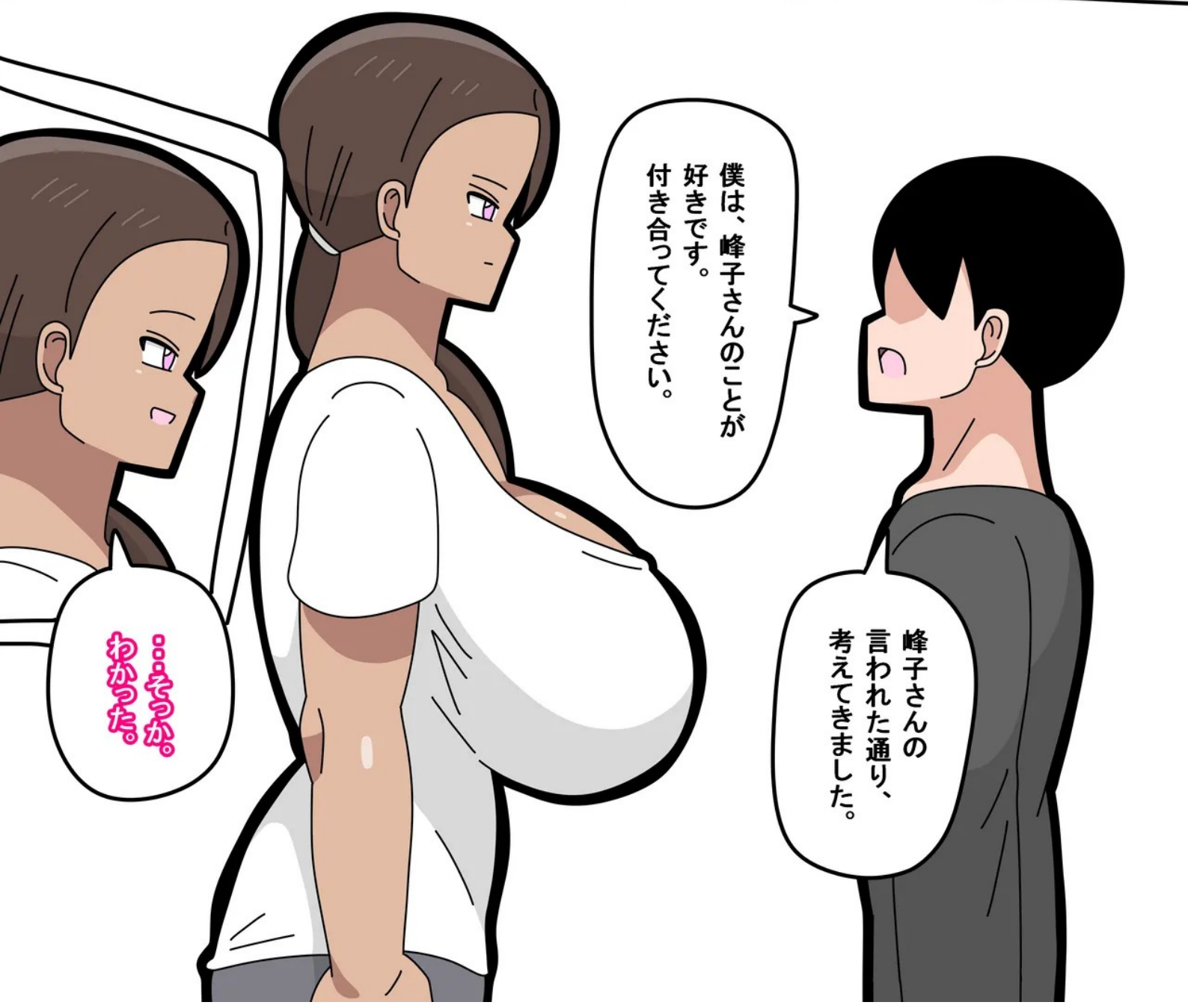
そして
次の日の夜。





アマン

お。。。。
。。。。入りな。



僕は、峰子さんのことが好きです。付き合ってください。

峰子さんの言われた通り、考えてきました。

。。。。そうか。わかった。

なので
さっそく……

コンドーム
10個入り。

セックスしましょう！
峰子さん……ッ！

いきなり
飛ばし過ぎだッ！

もっと
ムードのある
誘い方とがあるだろ！

え、ダメ
でしたか？！

当たり前だろ……ッ！
まったく……ッ！

カクッ



わかった
わかった

私も今から
汗流してゐるから
待ってな。

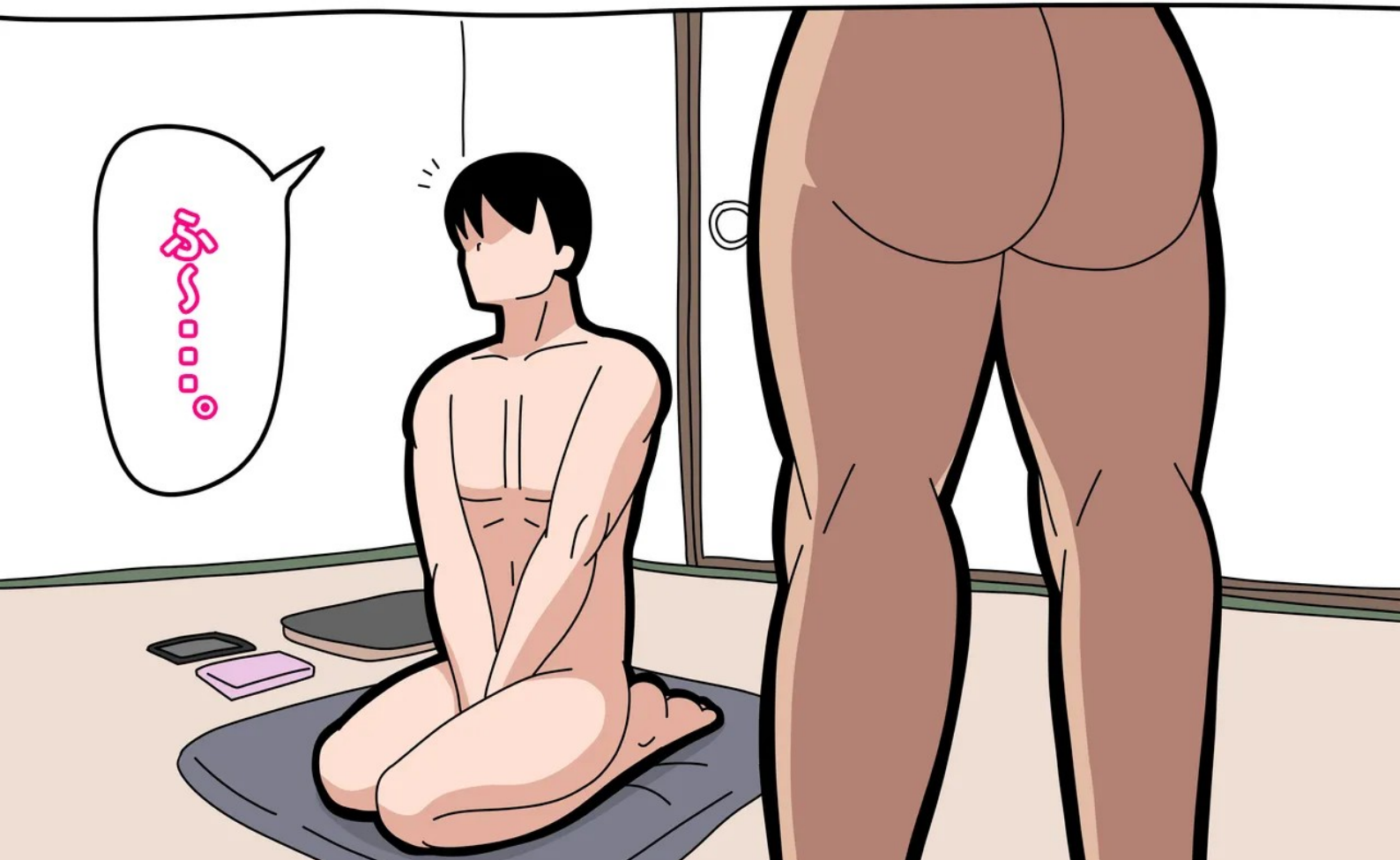
さっきお風呂に
入ったばかりだから、
準備もバッチリ
できてます！

イス

…ア…。

ドス

ドス



と



ん

まったく……まさか今日
家で「する」なんて
思ってもみなかったよ……。

ん





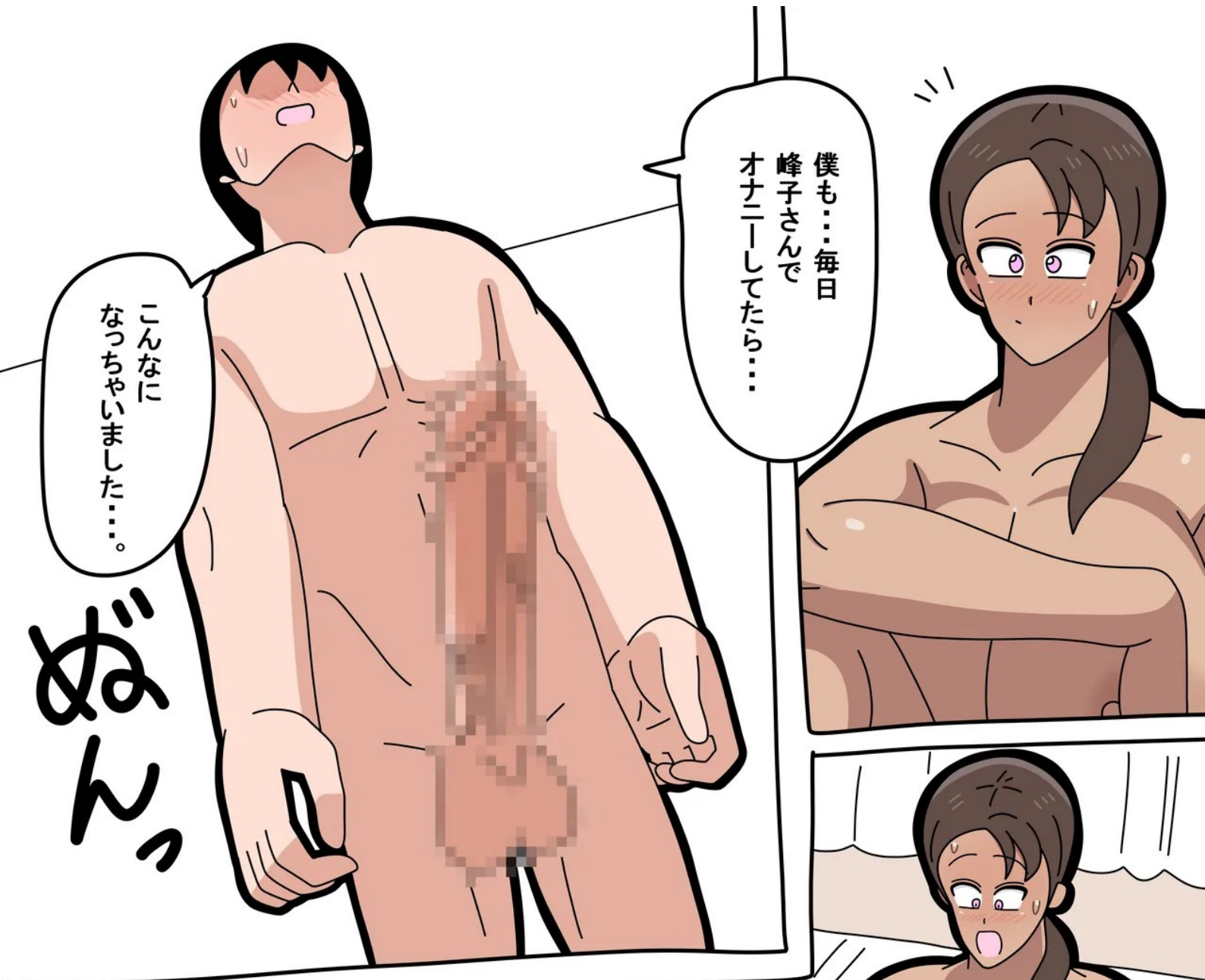
なぐに隠してんだよ、
こゝまできて
恥ずかしくってんのか？

いや……その、
いつも見てて思ったけど……
やっぱり峰子さんの
体、凄いですね……。



体力には
自信あるんだぜ？

ま、娘が産まれたあとは
力仕事しまくってたのも
あるからな。



こんなに
なっちゃいました……

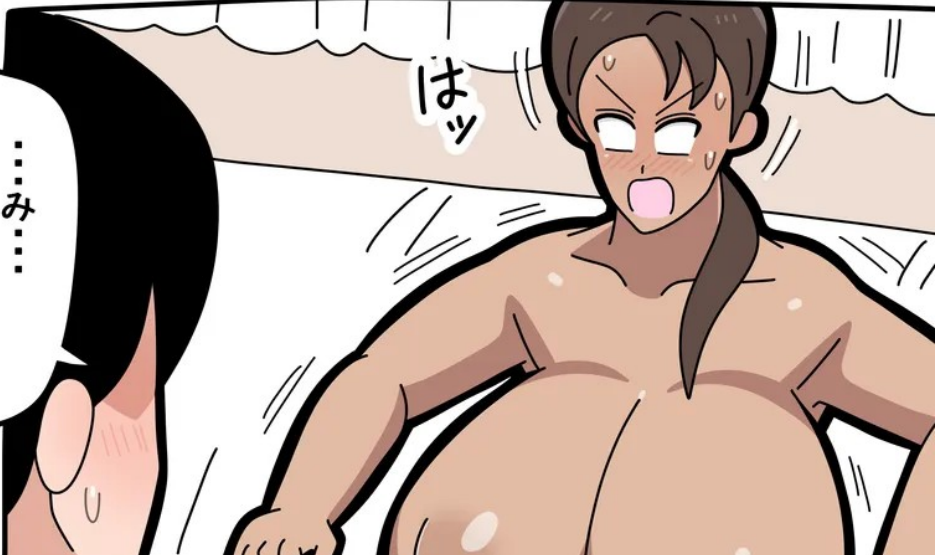
ぬんっ

僕も……毎日
峰子さんと
オナニーしてたら……



ひ、久しぶり見たから、
その……アツクした
だけだ……

……み……
峰子さん……？



はッ



おっおっ
おっおっおっおっ

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ
おっおっおっ

それじゃあ...
入れるね、
峰子さんっ

おっ

おっおっおっ

おっおっおっ



めちやくちや...
気持ちいいです...ツッ!
峰子さん...ツッ!

痛くない
ですか...??!

気持ち
良すぎて...

声が...
抑えられね...

あッレ

はあッレ

あッレ



全然...
平気だ...

私も...
気持ちいい...
ぜ...

ホント...ツッ...

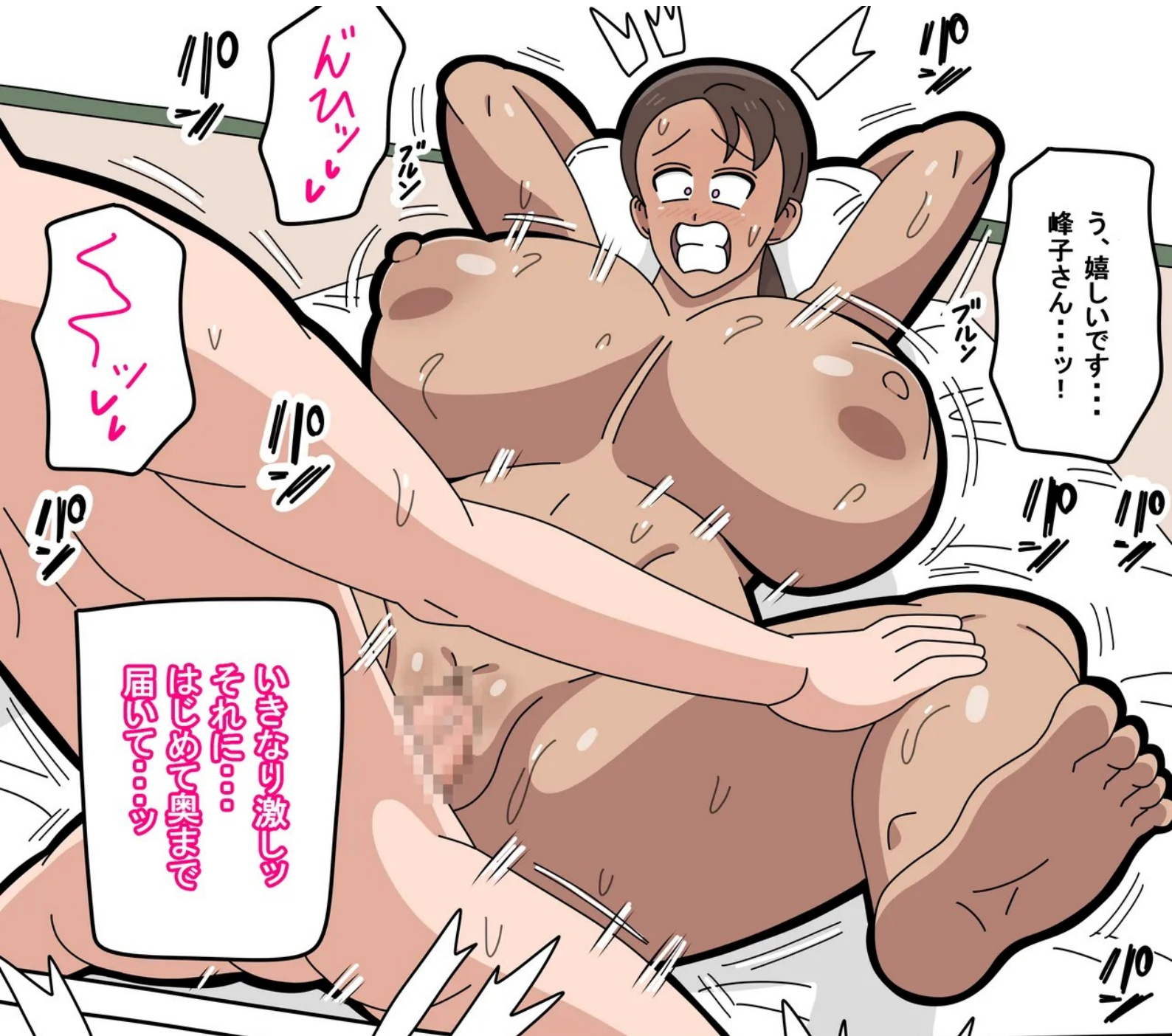
あッレ
あッレ

ズッ

あッレ

あッレ

あッレ



う、嬉しいです……
峰子さん……ッ！

んんん
ビビッ

んんん
ビビッ

いきなり激シッ
それッ……
はじめて奥まで
届いて……ッ



あがッ
ビビッ



あッレ

ズチッ

ズチッ

あの峰子さんと…
セックスしてる…ッ!

峰子さんの
お〇ん…
あつたかくて、すく
締めつけてくる…ッ!

はちッレ

あッレ

あッレ

あッレ

気持ち良すぎて、
ち〇こ溶けそう…ッ!

峰子さんも
気持ちよそでっついで…
感じてくれて
嬉しい…ッ

峰子さん…
峰子さん…ッ!

あッレ

ッ

ブルン

ブルン

ッ

ッ

ッ

ッ

ッ



はッレ
はッレ
はッレ

しちゃった...
親子ほど
歳の離れた
男の子と...

おッレ



峰子さん
恥ずかしくて
...かわいいッ!

見せなぐ...
おッレ

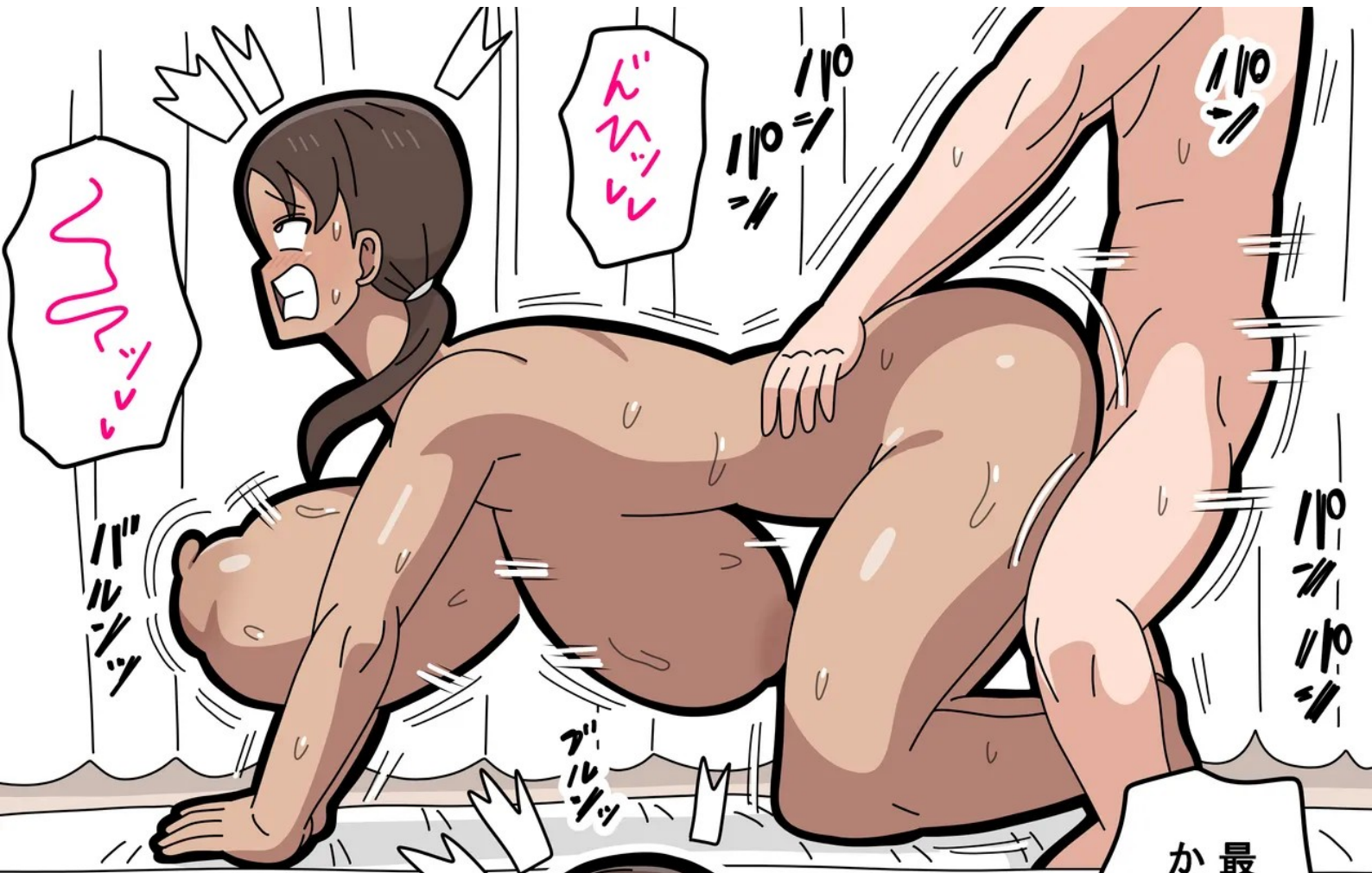
はッ

は

はッ

すい...
こんなに出ましたよ
峰子さん...!!

でも...



ぐんぐんぐん

ブルブル
ブルブル

ブルブル

ブルブル
ブルブル

ブルブル

ブルブル

ブルブル

最高すぎる
から……ッ！

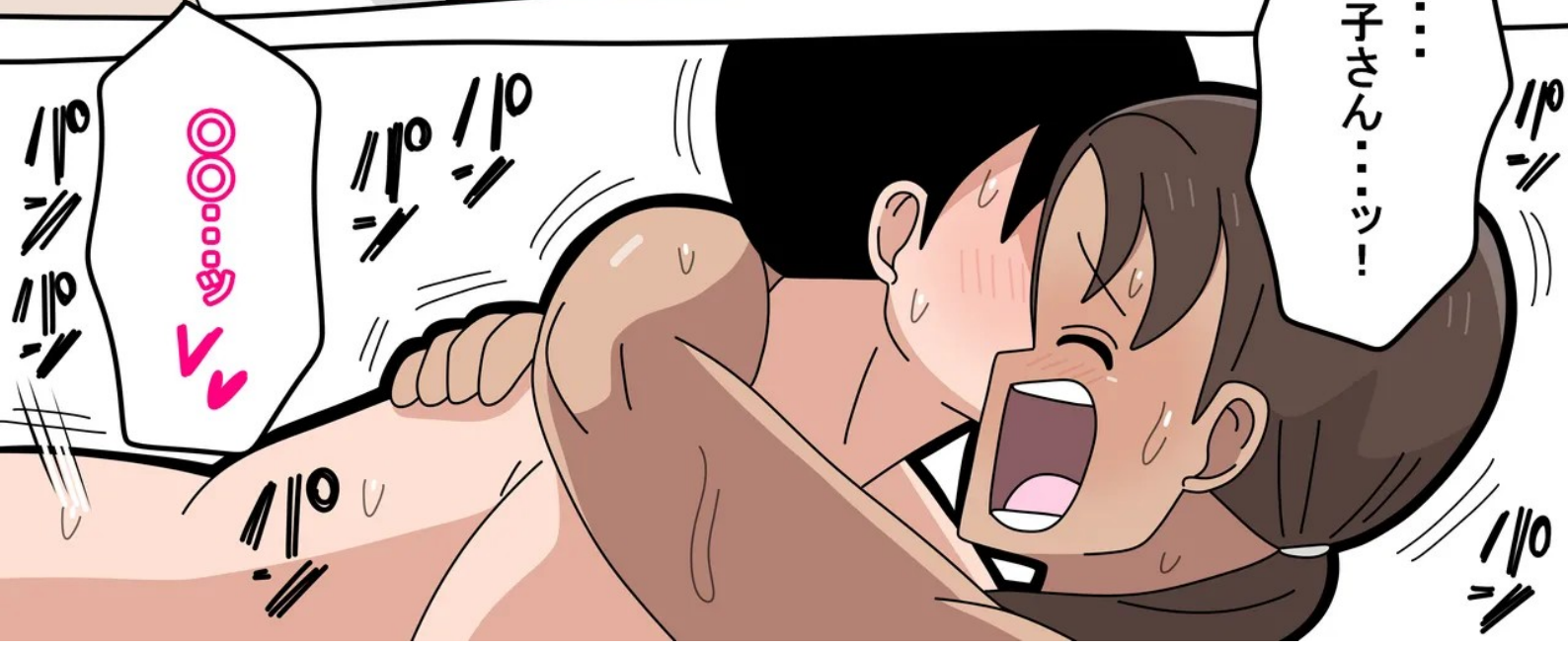


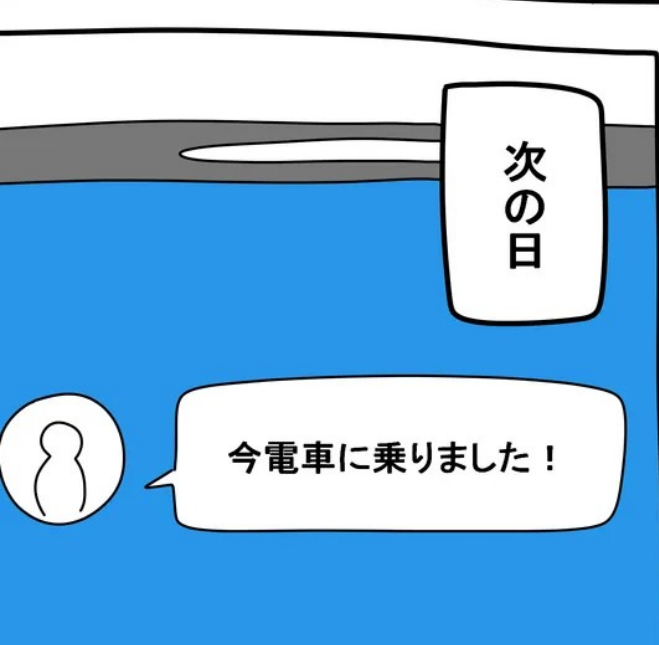
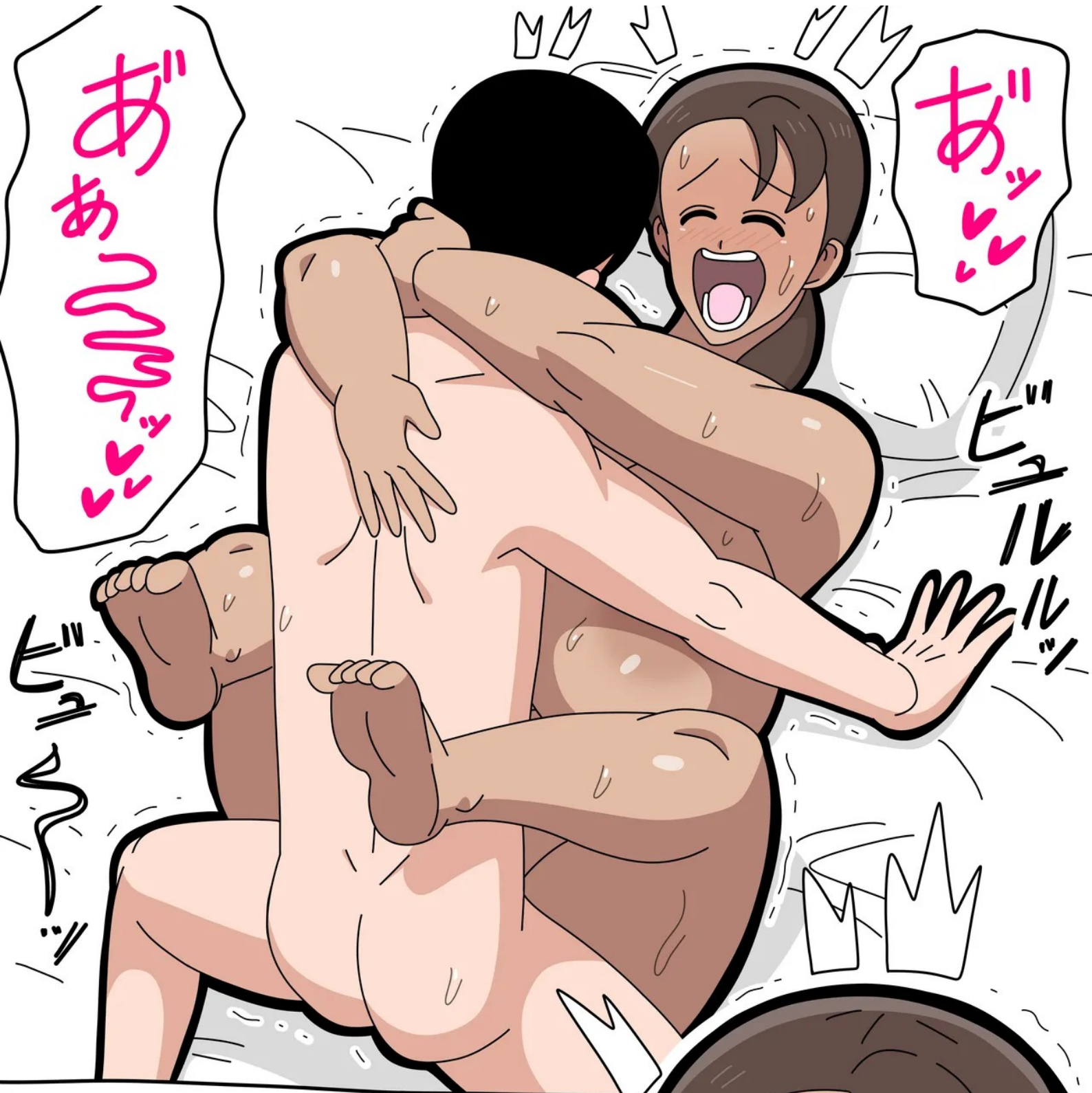
ぐんぐんぐん

ブルブル

ブルブル

ブルブル
ブルブル





〇〇と
連絡先を交換した。

久しぶりだったのもあって、
ちとハメを外し
過ぎたかな……。

まったく……
こんなオバサンに、
よくあんなに
興奮できるよなあ……。

ハタッ

タニッ

昨日の夜

明日は大学だから、
もう寝ないと
いけないなんて……

3回もしたんだから、
もういいだろ……



おやすみなさい、
峰子さん……っ

また明日っ



おっ……

おやすみ

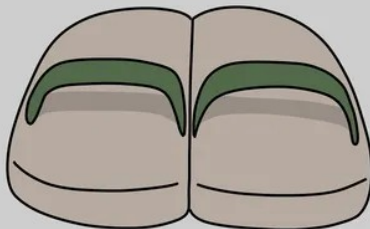
また
明日……っ

ムムム



ハッ

ハッ



つづく



どうも、18マスターです。

「となりの峰子さん 1」のご購入、
誠にありがとうございます。

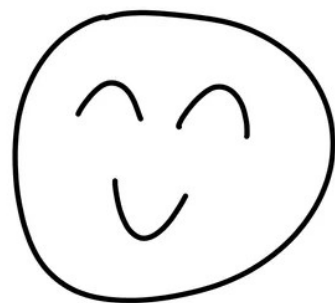
2025年11月頃のパースや顔&体の描き方の模索作業
(その時の自分が納得するまで描き続ける作業)を経て、
2025年の12月半ば頃から今回の同人作品を
描き始めました。

現在、諸事情により自分の同人作品の宣伝が
某イラスト投稿サイトでしかできないという
強制的にゲームのハードモードをさせられている
ような状況にも関わらず、

18マスターを見つけてくれたり、応援してくださったり、
そして、

作品を購入して見てくれる方々には、
本当に感謝しております。

これからも何卒、18マスターをよろしくお願い致します。



by 18マスター